

平成21年度事務事業評価表	担当	競艇事業部 経営企画課	内線等	94+1121
---------------	----	-------------	-----	---------

事務事業名	施設整備計画事業			
総合計画、市長マニフェストでの位置付け		(該当しない事業については記入不要です。)		
基本目標	5. にぎわいと活力あふれるまちづくり	施策名	競艇	
基本目標、施策に対する貢献度	2点 施策の達成にある程度効果があった			
市長マニフェスト	-			
市長マニフェストの執行状況	-			

事務事業の内容

対象(受益者)	競艇場の老朽化した建物を
手 段	施設改修し、安全で快適な空間を演出することで
成果、目標	来場促進を図る。

成果指標

成果指標名	事業進捗率		
成果指標の説明	累積事業費 / 総事業費 × 100		
指標の推移	平成20年度決算(実績)	平成21年度決算(実績)	平成22年度予算(計画)
成果指標	0.00%	1.61%	8.18%
成果指標			

事業の概要

項 目	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
新スタンド等 施設改善	267千円	134,783千円	511,810千円
	設計業者選定関連費	基本設計委託等	実施設計委託

事業にかかる人工

(単位：人)

H20 人工計	0.40人	次長 課長級		補佐級	0.05人	係長級		一般職	0.35人	非常勤		再任用	
H21 人工計	0.40人	次長 課長級		補佐級	0.05人	係長級		一般職	0.35人	非常勤		再任用	

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

項 目		平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
人件費 を含む 事業費	事業費	267	51,983	252,000
	人件費	2,430	2,385	
	合計	2,697	54,368	
財源 内訳	特定財源	0	0	
	一般財源	2,697	54,368	

事業の仕分け

A 現行どおり市が実施	説明	現施設は老朽化が激しく耐震上の問題もあるため、全面的な施設改修が必要である。これによって来場者に対して安全で快適な空間を提供する。
-------------	----	---

必要性

必要性	A 市が実施すべき
-----	-----------

効率性

効率性	A 投入された予算、人工に十分見合った成果をあげている
-----	-----------------------------

総合評価

総合評価	A 現在の事業の進め方で十分効果があがっている
------	-------------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	スタンド施設の施設改善は、当初10年近い長期計画でかつ事業費も100億円近くあったが、整備計画の見直しにより、事業期間の短縮と事業費の圧縮を図った。
現在の課題、問題点	近年、本場来場者数と売上の減少が著しく、施設改善後のスタンド施設の規模の検討が難しい。特にSGレース開催時の混雑状況を加味した計画とする必要があるが、過大な施設とならないよう事業計画作成にあたり配慮を必要とする。
今後の改善計画	施設改善によって来場者数減少に歯止めをかけ、新規ファン獲得につなげるような施策を施設改善に盛り込む。併せて、省エネ対策や環境対策を充実させ、大規模施設改修の模範となるような施設計画とする。